

## 下水道政策研究委員会 計画小委員会の設置について

### 1. 設置趣旨

- 平成16年1月より逐次設置された「財政・経営論」「流域管理」「法制度」「浸水対策」の各小委員会においては、昨年7月までに一定の成果がとりまとめられ、これらは、既に下水道法改正や新たな予算制度等で実現しつつある他、平成18年度政府予算案等に反映しているところ。
- また、昨年9月には、中長期ビジョン小委員会が、「これまでの「普及拡大」中心の20世紀型の下水道から、「健全な水循環と資源循環」を創出する21世紀型下水道への転換を目指すべき」との、100年という長期の将来像を見据えた下水道の方向性を『下水道ビジョン2100』としてとりまとめたところ。
- 一方、昨年4月より、社会資本整備審議会計画部会が、次期（平成20～24年度）社会資本整備重点計画の策定を見据えて、社会資本整備重点計画のあり方、今後の社会資本整備の方向性等について検討を開始し、平成19年中頃を目途にとりまとめる予定としている。
- このため、下水道政策研究委員会に計画小委員会を設置して、現下の下水道が直面している課題を踏まえるとともに、『下水道ビジョン2100』に示された姿を現実のものとするべく、人口減少の本格化や厳しい財政状況、気候変動等の下水道をとりまく社会等の諸情勢を勘案して、中期（概ね10年程度）の下水道施策のあり方及びその内容について審議を行うものである。また、審議の結果は、次期社会資本整備重点計画の検討に資するものとする。

### 2. 審議事項

中長期の下水道施策の目標はいかにあるべきか。それを実現するために、中期の下水道施策のあり方及びその内容はいかにあるべきか。

### 3. スケジュール

#### 2月17日 第1回計画小委員会

- 計画小委員会の設置について
- 中期の下水道施策のあり方について

#### 3月13日 第2回計画小委員会

- 中期の下水道施策のあり方について（整理等）

#### 4月 第3回計画小委員会

- 中期の下水道施策の具体的内容について

#### 5月 第4回計画小委員会

- 中期の下水道施策の具体的内容について（整理等）
- 中間とりまとめ素案について

#### 6月 第5回計画小委員会

- 中間とりまとめについて